

違法薬物の誘いはきっぱり断ろう！

初めて薬物に手を出してしまうきっかけは、インターネットやラインなど SNS で知り合った人に勧められたりするだけでなく、友人や先輩から誘われたりするなど、皆さんの身近な人に誘われて使い始めてしまうケースも多いようです。

「一回なら大丈夫」「いい気分が味わえる」などと誘われるかもしれませんが、**薬物の誘いにはきっぱり『嫌だ』と言いましょ**う。無責任な誘いかげやその場のノリ、好奇心に流されてはいけません。

あなたの健康や生活、未来と引き換えにするほどの値打ちが違法薬物にあるのでしょうか？

違法薬物はあなた自身はもちろん、あなたの家族や友人、恋人をも巻き込んで不幸にする可能性があります。たとえおもしろ半分でも**違法薬物、怪しげな薬物に近づいてはいけません！**

薬物は一度でも経験するとやめたいと思ってもやめることが難しくなり、また、たった一度でも薬物によっては急激に身体に異常をもたらすものもあり、最悪の場合には死んでしまうことさえあります。

もし、違法薬物などをすすめられたり、乱用している人を見かけたら、**すぐに親や先生、警察、保健所などに相談しましょ**う！ その情報が友人や知人を救うきっかけにもなるのです。

こんな調査結果も！「高校生 100 人に 1 人が薬物の誘いを受けた！？」

平成 27 年 11 月に京都の小学校 6 年生が大麻を吸っていたとの衝撃的な事件があったため、平成 27 年 11 月～12 月にかけて、京都府の警察が府内 18 校の高校生 (7,860 人) に薬物に関する調査を行ったところ、実際に「薬物の誘いを受けた」と回答した高校生が **1% (100 人に 1 人)** いたことがわかりました。100 人に 1 人は少ないと思いますか？
(平成 27 年 12 月 20 日読売新聞)

こんな風に断るべし！

「元気になるよ」
「最高の気分が味わえるよ」
「簡単にやせられるよ」
「一回だけなら大丈夫だよ」
「みんなやってるよ」
「やらないと仲間外れにするぞ」



① きっぱり断る

「興味ないし、絶対にやらないよ！」

② 危険性を伝える

「何が入っているか分からないから危険だし、一度でも命にかかわるからやめようよ！」

③ 話を変える

「そんなことより昨日のTV見た？」

④ その場から離れる

「用事があるからじゃあね」

⑤ 怪しい人に近づかないことも大切！

NO



《 一出張相談会 — 保健室に薬剤師が来ます 》
おくすりナビ、医薬品や健康などについて、質問・相談がある人は保健室まで！

12月11日 午後1時05分～1時25分

作成・発行元 北陸大学薬学部 准教授(薬剤師) 大柳賀津夫
金沢大学医薬保健研究域薬学系 教授(薬剤師) 松下 良
金沢大学医薬保健学域薬学類6年生 中川璃子